

|   |                  |        |
|---|------------------|--------|
| <b>6月中下旬出荷向けの赤紫色コギク新品種「常陸サニールビー」</b>  |                  |        |
| [要約]<br>「常陸サニールビー」は6月中下旬出荷向けの赤紫色品種である。大きな特徴は濃い赤紫色の花色で、生産者と市場関係者の評価が高い。切花長は「玉姫」よりやや短く「夏あそび」よりも長い。花径は「夏あそび」より大きく「玉姫」並である。 |                  |        |
| 農業総合センター 生物工学研究所・園芸研究所  | 成<br>果<br>区<br>分 | 普<br>及 |

### 1. 背景・ねらい

茨城県のコギクは、県内の切り花出荷品目では産出額が第1位、全国においても栽培面積が第2位、出荷量が第3位のシェアを占め、重要な花き品目となっている。主な作型は、7月東京盆、8月旧盆、9月彼岸の物日出荷である。生産現場と市場関係者からは、茨城県産の出荷時期の拡大のため、物日出荷に加えて、物日前後に出荷できる新品種の育成が要望されている。そこで、市場から求められている頂点咲きの草姿で、物日前の6月に出荷可能な県オリジナル品種を育成する。

### 2. 成果の内容・特徴

- 1) 平成15年に「玉姫」を種子親とし夏ギクの混合花粉を交配し、得られた68の実生個体から選抜した品種である(図1)。
- 2) 花色はRHSカラーチャートで59Bの赤紫色で、深みのある濃い色が特徴である(図1、表1)。
- 3) 開花時期は6月中下旬であり、「夏あそび」と同程度で、「玉姫」よりも7日程早い(表1)。
- 4) 切花長は「玉姫」よりやや短く、「夏あそび」よりも長い。花径は「夏あそび」より大きく、「玉姫」並である(表1)。
- 5) 現地試験は、花色の評価が特に高く、病虫害発生が少なく作りやすいという評価である。切花長とボリュームは試験年により評価がやや劣るが、6月のコギクとしては許容範囲である(表2)。また、無加温ハウスの現地試験において、5月上旬開花が認められ、茨城県の出荷開始時期に対応できる品種である。
- 6) 市場評価は、ボリュームがやや欠け、花がやや大きくスプレー品種と競合するという欠点はあるものの、花色の評価が高く、総合評価は普通よりやや良い(表3)。

### 3. 成果の活用面・留意点

- 1) 平成23年3月2日に品種登録された(登録番号 第20404号)。
- 2) 育成時の系統番号は「ひたち6号」および「生研7号」である。
- 3) 県内全域で栽培できるが、表1の特性値は笠間市安居におけるものである。
- 4) 種苗は、(社)園芸いばらき振興協会を通じて、県内配布予定である。

#### 4. 具体的データ

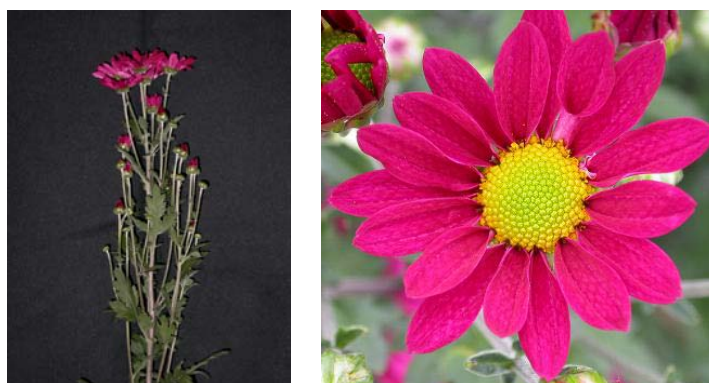


図1 コギク「常陸サニールビー」

表1 コギク「常陸サニールビー」の特性（試験：平成20年、笠間市安居）

| 品種       | 花色<br>(RHS) <sup>1)</sup> | 開花<br>始～終<br>(月・日) | 切花<br>長<br>(cm) | 切花<br>重<br>(g) | 節数<br>(節) | 分枝<br>数<br>(本) | 花<br>蕾<br>数<br>(輪) | 花径<br>(cm) |
|----------|---------------------------|--------------------|-----------------|----------------|-----------|----------------|--------------------|------------|
| 常陸サニールビー | 赤紫<br>(59B)               | 6.15～6.25          | 73.7            | 50.2           | 21.2      | 8.0            | 24.1               | 4.7        |
| 夏あそび     | 赤紫<br>(59B)               | 6.17～6.25          | 68.5            | 37.0           | 23.8      | 8.0            | 14.7               | 3.7        |
| 玉姫       | 赤紫<br>(70B)               | 6.24～7.2           | 83.3            | 61.3           | 27.8      | 9.6            | 17.5               | 4.9        |

1) RHS カラーチャートによる。

表2 現地試験におけるコギク「常陸サニールビー」の生産者評価

| 試験年   | 導入希望<br>有：無 | 総合<br>評価 | 収量  | 作り<br>やすさ | 病虫害<br>発生 | 切花<br>長 | 花色  | 花質  | 茎葉<br>色 | ボリュー<br>ーム | 草姿  |
|-------|-------------|----------|-----|-----------|-----------|---------|-----|-----|---------|------------|-----|
| 平成19年 | 3：0         | 3.3      | 3.3 | 3.3       | 3.3       | 2.7     | 4.7 | 3.7 | 3.7     | 3.7        | 3.0 |
| 平成20年 | 2：1         | 3.7      | 2.8 | 3.8       | 4.5       | 3.3     | 4.3 | 3.3 | 3.3     | 2.8        | —   |

注) 生産者3名による評価。総合評価・作りやすさ・切花長・花色・花質・茎葉色・ボリューム・草姿；1：極劣，2：劣，3：中，4：良，5：極良。収量；1：極少，2：少，3：中，4：多，5：極多。病虫害発生；1：甚，2：多，3：中，4：少，5：無。

表3 コギク「常陸サニールビー」の市場評価（試験年次：平成19年）

| 花色 | 花の大きさ | 花の形 | 花数 | 茎葉の色 | ボリューム感 | 草姿 | 総合評価 |
|----|-------|-----|----|------|--------|----|------|
| 良い | 普通    | 普通  | 普通 | 普通   | やや悪い   | 普通 | やや良い |

注) 評価者数は16名。評価者の結果を良い、やや良い、普通、やや悪い、悪いの5段階化した。

#### 5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

- 1) 本県小ギク産地活性化のためのブランド品種の育成・平成14～平成19年度・生物工学研究所果樹・花き育種研究室
- 2) 新品種育成普及促進事業・平成6年度～・生物工学研究所果樹・花き育種研究室
- 3) 新品種育成普及促進事業・平成19年度～・園芸研究所花き研究室